TSUKUBA ●SHIMIN NETWORK ネット

●議員はローテーション ●議員報酬は市民の活動費 ●選挙はすべて手作りで

つくば・市民ネットワーク通信

2015年4月14日 vol.42

発 行：つくば･市民ネットワーク
Tel&Fax:029-859-0264
つくば市二の宮2−1−3クラフトビル1F
tsukubahotnet@ybb.ne.jp
http://www.geocities.jp/tsukubahotnet/

平成27年度

1700筆！住民投票を求める熱い思いが集まって 総合運動公園予算がストップ！

総合運動公園基本計画の総事業費は305億円。この巨額な支出を伴う計画に対し、賛否を問う住民投票を求める署名活動が1か月間行われ、必要数の3倍を超える11700筆が集まりました。この結果を受け、3月議会最終日に「平成27年度予算のうち住民投票の決着がつくまで、総合運動公園整備に要する5億6千万円を保留にする」という修正案をつくば・市民ネットワークが提案。13対12（退席1）の1票差で可決しました。

強引な進め方に対し求められた住民投票

総合運動公園建設はつくば市最大の事業です。本来なら丁寧に市民に説明し、公開性を最優先し数年かけて慎重に進めねばならないところ、今回は事業の公表から半年という短期間に、議会で用地取得を決定。

ところがその後、用地取得の経緯や価格について不透明な点が次々と明らかになり、市長や行政の強引な進め方や、用地取得を決めた議会のあり方が問われる結果となりました。

そこで、このまま事業を進めてはならないと「大事なことは、直接市民が決める」住民投票を求めて市民が立ち上がりました。

署名を提出する「総合運動公園建設の是非を住民投票で問うつくば市民の会」３名の代表

まるで建設が決定したかのよう。議会で予算がストップしたにもかかわらず、4月1日に発行された市報特集号。

市民の行動で建設計画は変わる

今後、署名を添えて市長へ住民投票条例の制定が請求されます。市長が議会へ条例制定を提案。可決されれば、つくば市初の住民投票実施となります。市民一人ひとりが判断する住民投票は、単に総合運動公園建設に○か×かだけではなく、つくば市の将来を直接市民が決める重要なターニングポイントなのです。

先日、市の広報に総合運動公園基本計画が大きく掲載されました。これを見て『もう決まってしまったの？』と危惧する声が届いています。しかし、整備予算がストップしたように、総合運動公園建設の動きを止められない訳ではありません。私たち市民の行動で計画は変えられるのです。

住民投票で変えよう！

多くの市民が総合運動公園基本計画を自分のこととして考え判断し、住民投票に行く……これこそがつくば市の未来を創る鍵となります。ぜひ住民投票を成功させましょう。

総合運動公園基本計画の賛否を問う

住民投票を成功させる市民集会

2015年5月23日（土） 13:30〜15:30

つくばサイエンス・インフォメーションセンター
つくば市吾妻1-10-1（ノバホールとなり）

どなたでも参加OK！　入場無料

主催：総合運動公園建設の是非を住民投票で問うつくば市民の会
お問い合わせ：070-5465-4102（永井）

POST CARD

料金受取人払郵便
筑波学園郵便局 承認 1343
差出有効期間 平成28年11月12日まで
郵便切手はいりません

3058790

つくば市二の宮２-１-３
クラフトビル１F

つくば・市民ネットワーク行

ご住所 〒
お電話
お名前

2015年 会派代表質問

市民目線で施策を見ると…

「市政運営の所信と主要施策の概要」に対して会派代表質問を行いました

つくば市議会議員
環境経済常任委員
皆川ゆきえ

1. 自立都市にルールが必要では？

今年度の主要施策の一つに『活力ある自立都市づくり』を掲げています。自立都市を目指すなら、市民の意見を反映する仕組みを定めた自治基本条例は必須です。しかし、市長の公約で策定が始まったにもかかわらず、『時期尚早』という理由で中止されました。

すでに、市民参加の仕組みとして「市長へのメール」「地区懇談会」、「パブリックコメント」などがあるので充分と市長は言います。しかし、せっかくパブリックコメントで出た質問や意見が、議論されない場合も多々見受けられます。市民意見の反映が保証されるためのルール化が必要で、それを体系化した自治基本条例策定の再開を求めました。

2. 本当に教育・子育て重視予算？

今年度の予算編成について、市長は「教育と子育て関連の整備に重点を置いた」と説明しました。しかし、増額されたのは、小中学校建設やエアコン設置費用で、それ以外の教育費は、ほぼ例年並みです。

特に、子育て関連の予算では、放課後児童対策について、小学4年生以上の受け入れ枠拡大が昨年決定されていますが、具体策が示されておらず、そのための予算も確保されていません。放課後の児童対策をもっと積極的に進めるよう、強く要望しました。

3. 高齢者に身近な相談窓口を

筑波地区・茎崎地区の65歳以上人口比が30％を超え、高齢化対策は待ったなしの状況です。

しかし、総合相談支援、介護予防、権利擁護の機能を持つ「地域包括支援センター」は、現在、市役所に1か所しか設置されていません。市内各所への設置について、市長に聞きましたが、「すでに市内10か所の老人福祉施設に『在宅介護支援センター』として委託している」と、地域包括支援センターを増やす計画はないようです。

『在宅介護支援センター』では相談業務を担えますが、民間の施設内にあり、その施設を利用していない市民にとってはなじみがなく、また地域包括支援センターの機能を全て担うものではありません。

地域包括支援センター増設が難しいのであれば、まずは、身近にあり、比較的行きやすい地域交流センターで相談会等を定期的に開くように提案しました。

4. 財政状況、今後いくら必要なのか？

人口は微増、予算規模も70億円を超え、景気が良さそうなイメージのつくば市ですが、市の財政実態はどうなっているでしょうか。

財政計画が示されていなかったので「中長期財政計画がなければ、総合運動公園建設などの大きな事業を含む、新年度予算について判断はできない」と主張しました。しかし、最終日の議決までには示されませんでした（その後、4月1日公表）。

現在の市の借金は、一般会計500億円、上下水道会計を合わせると1100億円もあります。また、今後予定されている建設事業も数多くあります（別表）。

その上、自治体財政破綻の原因とも言われている老朽化した公共施設の長寿命化対策。つくば市では公共施設白書づくりに着手したばかりで、長寿命化の具体策や費用はまだ全くわかっていません。

今議会では、総合運動公園予算を削除した修正案が可決し、関連事業はストップしましたが、「つくば」のイメージに、隠されている後年負担は計り知れません。税金の使い方は市民生活に直結しています。それらが市民にわかりやすく具体的に見えるように、今後も提案していきます。

H28～37年度に想定されている主な建設事業

「つくば市中長期財政見通し」より

事業内容	事業費
総合運動公園整備	299億円
小中学校新設3校・増設	134億円
クリーンセンター延命化	88億円
リサイクルセンター整備	40億円
幼小中環境整備（トイレ、エアコン等）	25億円
基幹道路整備	21億円
学校給食センター建設	21億円

戦後生まれの私たちが今、注目すべきこと

「戦争できる国へ」まさか、今の日本が？！経済政策が注目される安倍政権ですが、昨年の特定秘密保護法制定、集団的自衛権の解釈変更に引き続き、現在、安全保障法制（安保法制）の見直しを進めています。平和憲法制定によって、70年近く戦争しない国、武力放棄を明確にしてきた我が国ですが、安倍政権になって、一気にその様相が変わりつつあります。

その動きを注視し、自分が出来る範囲で行動していくことが大変重要です。マスコミも自主規制し報道されないことも多くあります。積極的にいろんな情報を集めることが私達にできる一歩です。地域の勉強会などにも参加してみてはいかがでしょうか。

市民ネットこども部会でも、コーヒーを飲みながら、教育・子育ての話題、国の動きについても話しています。

こども部会カフェ　5月20日（水）11時～
市民ネット新事務所

安保法制　自民・公明両党合意案の骨子

項　目	見直す法律
集団的自衛権行使	・武力攻撃事態法　・自衛隊法
日本の安全確保のために他国軍の戦闘を支援	・周辺事態法
国際社会の平和と安定のため他国軍の戦闘を支援	・新法（恒久法）制定
PKO以外の国際的な平和協力活動に参加	・PKO協力法
武力攻撃に至らない侵害への対処	・自衛隊法

あなたのご意見をお寄せください

●現在の総合運動公園計画に対して
□賛成　□反対　□その他（　　）

●総合運動公園計画について住民投票が実施されたら
□行く　□行かない　□未定

●住民投票の判断に必要な情報は何ですか

●つくば市で力を入れてほしいことは何ですか
（３つまで選んでください）
□医療・健康　□教育・子育て　□公共交通
□環境・ごみ　□高齢者福祉　□地域格差是正
□防災　□農業　□放射能対策
□障害福祉　□その他（　　）

●その他、ご自由にお書きください

年齢＿＿＿＿歳代　　性別　男・女

お住まいの地域＿＿＿＿＿＿＿＿

つくば市議会議員
総務常任委員会副委員長
北口ひとみ

一般質問項目
・つくば市総合運動公園の用地取得について

総合運動公園、基本構想策定まえに、土地取得?!

基本構想の確定前に46haもの広大な用地取得に至ってしまった総合運動公園事業。あまりに拙速すぎる…と、調査や情報公開を行ったところ不明な点が続出。UR（独立行政法人都市再生機構）が大穂の土地利用を申し出たH25年9/24から10月までの、URとつくば市の会議記録には驚かされる。

- **9/24** UR：平成25年度中に議会に上程願いたい。単価は1㎡あたり約2万円位。複数の業者から引き合いが来ているので、交渉を止めるには文書をいただきたい
- **9/27** 市：1㎡あたり2万円は高い、固定資産税評価額など考慮し今後詰めたい
- **10/7** UR：契約者がつくば市か開発公社どちらにせよ年度末までには締結していただきたい
- **10/10** 市：最後の課題は価格になる
  UR：契約は平成25年度内に。代金の支払いは出納閉鎖期間内であればOK
- **10/18** UR：市長と理事長・理事の会談を10/24で調整中。最後は理事の判断となる

この後、市長とUR理事長の会談が行われたが記録がないとのことで、会談内容は不明。

重要なポストにある市長とUR理事長が話し合ったとなると、当然価格についても話し合われたんじゃないのか？と思われ、市長に「10/24はどんな話をしたのか？重要な面談だったと思われるが、なぜ記録がないのか？」と質問。市長は「URで会合をしたので、市としては（記録を）残していない。」と答弁。66億円もの土地取得に繋がる話し合いの記録がないとは驚きだ！

その後、**10/24**に、市が「最有力候補地として検討し、市議会の承認を得て取得したい」旨の文書をURへ出し、**10/28**にはURから「土地取得価額は不動産鑑定評価に基づく時価とする」「H25年度末までに取得する」などの条件を付して協議に応じると回答文書が出されている。しかし、基本構想づくりのための委託業者入札は**10/31**。ってことは、必要な施設や規模について構想がまとまる前に、46haの土地取得の交渉が進められていた？？

今回の総合運動公園事業が、46haの土地ありきで始まっていたとしたら、とんでもないことだ。

市民ネットは全力でこの土地取得と事業の進め方について解明していきます。

総合運動公園、多額の国庫補助が本当に出るの?

つくば市議会議員
文教福祉常任委員会副委員長
宇野 信子

一般質問項目
・総合運動公園用地の不動産鑑定業務委託について
・総合運動公園基本計画について
・公共施設等総合管理計画の策定について

総合運動公園の基本計画が2月にＨＰで公表された。総事業費305億円、第１期工事（H27～30）は総合体育館、広場、駐車場など131億円で面積16ha。ところがH27年度予算案で土地取得費が１ha分しか計上されず、「補助金が見込み通り付かないのでは？」と多くの議員から疑問の声が上がった。

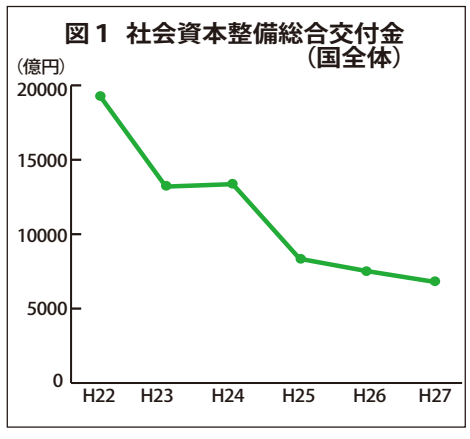
担当課では、この補助金に社会資本整備総合交付金（以下、社総交）を考えているとのこと。しかし、昨年４月、総務省は「インフラの老朽化が急速に進展する中、『新しく造る』から『賢く使う』への重点化」を各自治体に要請。国の財政制度審議会では「安易なハコモノ整備を助長しないよう、社総交は抜本的に見直すべき」と指摘している。緊急度の低い総合運動公園新設に、多額の国庫補助が本当につくのか？整備費用の財源計画について質問した。

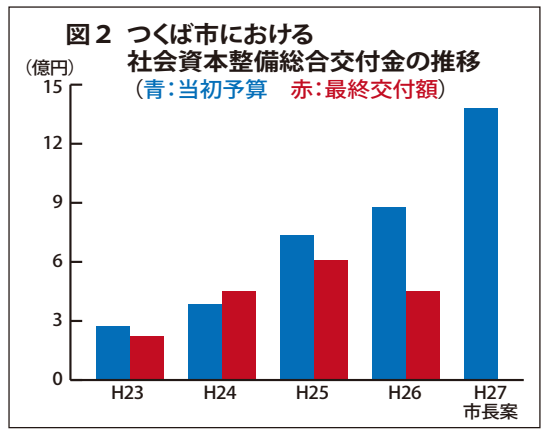
担当部長は、「財源は国庫補助の社総交、合併特例債や公共事業等債、基金などを活用する。一期工事は用地費も含め131億円で、国庫補助60億円、地方債64億円、基金７億円を充当」と答弁。４年間で国庫補助60億円（46%）も見込んでいることが明らかになった。

しかし、国の社総交は年々減少している（図１）。つくば市が受け取る交付額も減少に転じ（図２赤色部分）、平成26年度は当初予算の半分の約4億円しか交付されなかった。

「国庫補助が見込み通りつかない時はどうするのか」問うと、市の負担が増える可能性を遠回しに認めた。

ところが、4月１日発行の市報：総合運動公園特集号で、またもや国庫補助40～50%と記述。出る当てのない国庫補助金頼みの巨大事業計画を、このまま進めさせるわけにはいかない。市民ネットは、財源問題について今後も厳しく追及していきます。





2015年3月議会議決結果

趣旨採択：「子ども・子育て支援新制度」を活用して認可外保育施設の子どもの安全と保育の質の向上を求める請願
国へ「原発再稼働をせず、原発ゼロ政策への転換を求める」意見書提出を求める請願

議決の結果（○：賛成、×：反対）＼会派名		つくば・市民ネットワーク	つくば市民政策研究会	つくば自由民主党	つくば政清会	公明党	日本共産党	新社会党	筑峰クラブ	民主党	つくば維新の会	山中八策の会
総合運動公園関連予算を保留する修正案	可決	○	×	○	× ○：木村修	× 退席：山本	○	○	×	×	○	
法の一部改正に伴う介護保険料値上げの条例改正	可決	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	
TX沿線３駅の月極含む市営駐車場廃止などの条例改正	可決	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
各会派の所属議員（敬称略） *は会派代表 （議員数27　議長：塩田）		*北口 宇野 皆川	*古山 須藤、柳沢 高野、松岡	*五頭 久保谷 神谷 小久保	*塚本 大久保 木村修 飯岡	*小野 浜中 山本	*滝口 田中 橋本	*金子	*鈴木	*木村清	*黒田	*塩田 （議長）

※ 飯岡議員は今議会より「つくば市民政策研究会」から「つくば政清会」所属となりました。

TSUKUBA ●SHIMIN NETWORK ネット

2015年4月14日 vol.42

3月議会報告

介護保険料大幅値上げ 異議あり!

介護保険料は3年ごとに見直されています。今回、基準額で約2割増の値上げ案が提案されました。市民ネットは低所得者への負担増が大きく、消費税が10%になったら実施される国の緩和措置分を市の独自財源で補うべき、と反対しましたが、賛成多数で可決してしまいました。

国民年金の支給額が減り、消費税増税もあり、水道料金の値上げも検討されるなど、高齢者の生活はますます厳しくなります。

総合運動公園を作る余裕があるなら、市の独自財源で負担を緩和すべき、と引き続き訴えていきます。

今回の介護保険料変更(低所得層部分)
(※市民ネット試算)

所得段階		保険料(年額) ※国の低所得層緩和措置を含む		
旧	新	～H26	H27～28	H29(消費税10%になると)
第1・2段階	第1段階	29100円	31815円	21210円
特例第3段階	第2段階	37800円	53000円	35300円
第3段階	第3段階	43600円	53000円	49490円
特例第4段階	第4段階	52300円	63600円	63600円
第4段階(基準額)	第5段階(基準額)	58200円	70700円	70700円
…以下略 (10段階・上限101800円→14段階・上限141400円へ)				

主な活動報告

1/23 社会福祉協議会評議員会(宇野)
1/24 大豆畑トラストつくば総会
1/28 ミニ上映会「28年目のチェルノブイリの子供たち」参加
1/29 原発事故子ども被災者支援法院内集会&政府交渉参加
1/31 総合運動公園基本計画の賛否を問う住民投票条例請求署名活動スタート集会参加
2/ 3、6 議員と話そう会開催
2/ 6 遺伝子組換え実験に関する連絡協議会(皆川)
2/12 議会活性化推進特別委員会(宇野)
2/15、21、3/1、7 総合運動公園住民投票直接請求 街頭署名参加
2/21 慰安婦問題学習会参加
2/22 第11回つくば・市民ネットワーク総会
2/24～3/19 3月定例市議会(北口、宇野、皆川)
3/ 4 地域の絆フォーラム参加
3/11 都市計画変更公聴会意見陳述
3/22 食と農の再生フォーラム2015開催
3/29 中嶌哲演氏講演会「若狭の原発、そして茨城の原発」参加
4/ 4 総合運動公園住民投票直接請求 街頭報告参加

※総合運動公園を考える市民の会、放射能汚染から子どもを守ろう@つくば、脱原発ネットワーク茨城、高齢者の暮らしを考える会へも参加しています。
※テーマごとの部会活動の他、委員会・審議会等へも多数参加・傍聴しています(詳細はHPをご覧ください)。

パーク&ライドじゃなかったの?
3駅前の市営駐車場、3月末で廃止に!!

研究学園駅・万博記念公園駅・みどりの駅前には、市が10年前から公営駐車場を運営していました。今回、これら3つの駐車場を廃止する条例改正が提案されました。このうち研究学園駅駐車場は、市役所敷地の南東側約300台の駐車場で、ほとんどが月極めの定期利用で、「駅から離れたところに家を建てても通勤できる」とシティセールスに一役買っていた事業でした。

ところが昨年12月、駐車場の廃止が突然利用者に通知され、「市がこんな詐欺まがいのことをしていいのか?!」「4月から通勤出来ない」と怒りの電話やメールが相次ぎました。

担当課は「当初からこれらの駐車場は暫定的なもので、駅前のビルドアップを促進する誘導策として公営駐車場を設置した。消防庁舎の建設で来庁者駐車場が足りなくなったため、やむを得ない。」と説明。一方、職員用駐車場は広々と確保されており、もっと利用者の立場に立って工夫はできないのか、そもそもパークアンドライドは市のまちづくり方針ではなかったのか、と市民ネットはこの改正に反対しました。しかし、賛成多数で可決してしまいました。

市民ネットでは、市民の生活に大きな影響を及ぼすこのような変更については、一方的に決定するのではなく、できるだけ早く情報を公開し、市民を交えて丁寧に検討するよう、引き続き求めていきます。

※「パーク アンド ライド」とは、自宅から自家用車などで最寄り駅まで行き、駐車後、公共交通機関で目的地へ向かうこと

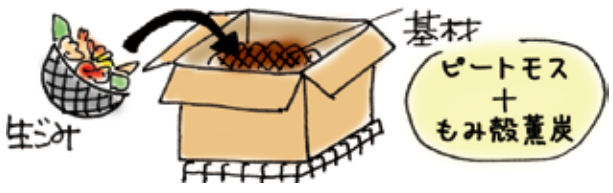
傍聴記

議会傍聴をするのは初めてで最初はただただ議員の方々のお話についていくだけで精いっぱいでした。言葉も難しく正直ほとんど分からなかったです…。でも、日々の活動のお手伝いや勉強の中で総合運動公園は勿論ですが、住みやすいまちづくりのために今本当に何が求められているのかを知り、少しずつ議会の中身が分かるようになりました。総合運動公園はスポーツ推進のためや、オリンピック開催のためなどと言われていますが、学校や保育園、児童館の整備と改善、陸上競技場の設立など他に今切望されていることが多くあります。それらの問題が終わってから総合運動公園の設立について改めて考えてもいいんじゃないかな、と感じました。(大学生)

初めて知ることばかりでした。市役所の6階に議場があること、住所と名前を書けば傍聴が出来ること、総合運動公園ができること、学校が統廃合されること、介護保険料が変更されること、つくばスタイル科という授業があること……。議会傍聴をしなかったら、知り得なかったことばかりです。議会傍聴を終え、改めて身の周りを見渡すと、近所の児童クラブや市報に記載されている議会日程など、議会で耳にしたものの存在に気づきました。議会で話し合われていることは、決して私とは関係のない難しい政治の話ではなく、私の暮らしに直結する身近な問題だと分かりました。私は最近選挙権を持ちました。政治はよくわからないからと無関心でいるのではなく、まずは自分の暮らすまちの事から知っていきたいと思うきっかけになった議会傍聴でした。(大学生)

ダンボールコンポスト講習会

5月22日(金)10時半～ 市民ネット新事務所



ダンボール箱を使って生ごみをリサイクル!
実演を交えて、方法やコツをご紹介します。要予約
お申し込みは、029-859-0264(市民ネット)まで。

事務所が移転しました

つくば・市民ネットワーク事務所は下記住所へ移転しました。生活の中の困りごとや市民活動のご相談など、お気軽にお立ち寄りください。

つくば市二の宮2-1-3
クラフトビル1F

Tel&Fax:029-859-0264
tsukubahotnet@ybb.ne.jp
(電話番号、メールアドレスは変更ありません)

アクセス:つくばセンター4番のりばから関東鉄道バス「ひたち野うしく駅」行きに乗り「二の宮中央」下車

議員と話そう!会

定例市議会の報告を兼ね、代理人(市議)の北口、宇野、皆川を交え、様々な情報と意見交換を行います。ご都合の良い日程に、お気軽にご参加ください。

市民ネットワーク新事務所
5月9日(土)14時～16時

竹園 交流センター
5月11日(月)14時～16時

茎崎 交流センター
5月14日(木)10時～12時